

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	ふるさと文化再興事業		担当部局庁	文化庁文化財部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度開始・平成22年度終了		担当課室	伝統文化課		伝統文化課長 湊屋治夫		
会計区分	一般会計		施策名	X II - 2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第10条、13条、14条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第2次基本方針) (平成19年2月9日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域において守り伝えられてきた個性豊かな伝統文化の継承・発展を図り、一体的・総合的な保存・活用を推進するため、伝統文化の保存・活用のための事業等への支援を行い、地域の活性化を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各都道府県教育委員会が作成する伝統文化の保存・活用計画に記載されている、伝統文化の伝承者養成・用具等整備・映像記録等作成に関する事業等を実施する団体に対し、事業を委託する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	502	501	470	—	—	
		繰越し等	0	0	0	—	—	
		計	0	0	0	—	—	
	執行額	502	501	470	—	—		
	執行率(%)	470	484	438	93.6%	96.6%	93.2%	—
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(20年度)
	委託事業実施都道府県数			件	38	39	36	38
			達成度	%	100.0%	102.6%	94.7%	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	委託事業実施件数			件	395 (395)	357 (395)	288 (395)	—
			算出根拠	事業費総額/事業委託件数 437,614,347円/288件				
単位当たりコスト	1,519,494円/件							
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計			※平成22年度限りの経費				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>事業開始から10年が経過し、点検の結果、「伝統文化の継承・発展を図り、一体的・総合的な保存・活用を推進するため、伝統文化の保存・活用のための事業等への支援を行い、地域の活性化を図る」という所期の目的は十分に達成されたものと判断したため、本事業は22年度をもって廃止する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>平成21年度レビューの指摘を踏まえ、平成22年度をもって廃止している。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

文化庁
438百万円

ふるさと文化再興事業

地域において守り伝えられてきた個性豊かな伝統文化の継承・発展を図るため、伝統文化保存団体等が実施する事業を支援。

↓
【公募・委託】

A
民間団体
全 288 機関
438百万円

地域において守り伝えられてきた伝統文化の継承・発展を図るため、伝承者の養成、用具等の整備、映像記録作成等の事業を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A. 京都府ふるさと文化再興事業推進実行委員会			C.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	役務費	工芸技術の映像記録作成	25			
	その他	諸謝金、旅費、借損料、通信運搬費	1			
	計		26	計		0
		B.			D.	
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京都府ふるさと文化再興事業推進実行委員会	ふるさと文化再興事業の実施	26	企画競争	100%
2	財団法人長浜曳山文化協会	ふるさと文化再興事業の実施	14	企画競争	100%
3	長谷寺の絵馬群保存会	ふるさと文化再興事業の実施	12	企画競争	100%
4	徳守神社神幸式行列保存会	ふるさと文化再興事業の実施	11	企画競争	100%
5	地域資源活用実行委員会	ふるさと文化再興事業の実施	9	企画競争	100%
6	南信濃遠山霜月祭映像記録作成委員会	ふるさと文化再興事業の実施	9	企画競争	100%
7	御影供映像記録制作実行委員会	ふるさと文化再興事業の実施	8	企画競争	100%
8	中町曳山行事保存会	ふるさと文化再興事業の実施	7	企画競争	100%
9	湯浅広川民俗文化財記録作成実行委員会	ふるさと文化再興事業の実施	7	企画競争	100%
10	駿府脚振興会	ふるさと文化再興事業の実施	7	企画競争	100%